

■ 平成 30 年度 当初予算(案)のポイント

[ひょうごの教育の総合的推進]

- 1 「ひょうご教育創造プラン」の推進・・・・・・・・・・ P 1

[ふるさと意識を育む兵庫らしい教育の充実]

- 2 兵庫型「体験教育」の推進・・・・・・・・・・ P 2
3 ふるさと意識の醸成を図る教育の充実・・・・・・・・ P 2
4 すべての県民が学ぶ生涯学習社会の形成・・・・・・・・ P 2

[「確かな学力」の育成]

- 5 学力向上方策の充実・・・・・・・・・・ P 6

[安全・安心な学習環境の推進]

- 6 教職員の協働体制の確立・・・・・・・・・・ P 8
7 いじめ・問題行動等への対応・・・・・・・・・・ P 8
8 特別支援教育の充実・・・・・・・・・・ P 9
9 安全・安心な学習環境の整備・・・・・・・・・・ P 10

[イベント関係]

- 10 美術館・博物館の催し等・・・・・・・・・・ P 11
11 スポーツイベント・大会等・・・・・・・・・・ P 15

[ひょうごの教育の総合的推進]

■ 1 「ひょうご教育創造プラン」の推進

拡 「ひょうご教育創造プラン」の推進（教育企画課）[別冊 P 1] 1,105千円

第2期「ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育基本計画）」に基づき、「兵庫が育むこころ豊かで自立した人づくり」の実現を目指し、取組を推進するとともに、現プランの成果や課題、社会情勢の変化、喫緊の教育課題等を踏まえ、第3期「ひょうご教育創造プラン」（H31～H35）を策定する。

① 第2期「ひょうご教育創造プラン」フォローアップ会議の開催

- 内 容 「ひょうご教育創造プラン」の成果と課題の検証

② 第3期「ひょうご教育創造プラン」の策定

- 兵庫県教育振興基本計画検討委員会の開催

- プランの作成・配布

- ・作成部数 2,000部（教育関係者、保護者、地域に周知）

2 兵庫型「体験教育」の推進

新 自然学校活動プログラムの充実（義務教育課）[別冊 P 3] 1,011千円

自然学校の質的向上を図るため、児童に感動体験をもたらす魅力的なプログラムや、児童の主体的な活動を促す取組等を紹介する指導資料を作成する。

- 作成部数 4,000部
- 配布先 全公立小学校、市町教育委員会 等

3 ふるさと意識の醸成を図る教育の充実

(1) **新** ひょうごのふるさと魅力発見副読本の作成（義務教育課）[別冊 P 8] 15,681千円

子どもたちの兵庫への愛着を高めるため、兵庫の魅力を俯瞰的に見たり、知識を統合したりできる副読本を作成、配布し、中学校における総合的な学習の時間等で活用する。

- 作成部数 151,700冊
- 配布対象 全公立中学校・義務教育学校・中等教育学校生徒(③以降は中学校1年生のみ)
- 内 容 自然、歴史、人物、文化財、伝統文化、産業、交通、災害 等

(2) **拡** 高校生が考える県政150周年記念事業（高校教育課）[別冊 P 8] 44,100千円

県立高校生が、独自の視点で兵庫県あるいは地域の未来・あり方を考察することを通して、将来、兵庫県を支える人材づくりを推進する。

- 実施校 全県立高等学校及び県立中等教育学校
- 取組の一例 地域の伝統や文化、震災からの復興等のテーマ毎に撮影した動画をもとに、若者を対象とした地域の魅力を発信するプロモーションビデオを編集し、その活用方法等を自治体等に提案
- 内 容 ⑲予備調査、⑳調査結果の取りまとめ、自治体等への提案

(3) **新** 地域とつなぐ産業教育フェアの開催（高校教育課）[別冊 P 2] 3,647千円

県立高等学校の職業学科と地域産業との連携を密にし、各学校の学習成果を地域に発信するとともに、地域産業を広く職業学科生徒に紹介するためのフェアを開催する。

- 参加校数 37校49学科
- 場 所 姫路駅周辺施設
- 内 容 各学校の学習成果の展示・発表、地域産業・企業の紹介

4 すべての県民が学ぶ生涯学習社会の形成

【生涯を通じた学びの機会・場の充実】

(1) **新** 県立図書館のリニューアルオープン（社会教育課）[別冊 P 37] 500千円

耐震工事完了に伴うリニューアルオープンに伴い、県立図書館を広く県民に周知し、利用者の回帰・拡大を図るため、企画展示と併せた記念連続講座を実施する。

- 開館日 平成30年7月1日
- 記念講座 平成30年7月1日、平成30年9月、平成30年12月（予定）
- 内 容 ・蓄積された専門的・学術的資料やレファレンス情報に基づく展示と講座
・ふるさと兵庫を知り、郷土に対する誇りを持てる機会を提供する展示と講座 等

(2) **新** 篠山層群恐竜・鳥類卵化石発掘調査事業（社会教育課）[別冊P38] 18,350千円
平成27年度に発見され、現地保存されている卵化石の密集体について、発掘調査を実施する。

- 調査期間 平成31年1月～2月
- 調査場所 丹波市山南町下滝（現地保存している化石を基点に16㎡の範囲）
- 調査体制 ひとくはく研究員、恐竜化石総合ディレクター、発掘調査ボランティア 等

(3) **新** 篠山層群化石を活用した地域活性化事業（社会教育課）[別冊P38] 5,000千円
丹波で発見された恐竜化石等を中心とした兵庫県の多彩な自然環境及び自然が生み出した地域資源などのひょうごの魅力を広く発信する。

- 国際シンポジウムの開催
恐竜化石を活用した国際シンポジウムを開催し、丹波地域、ひいては兵庫県を広くPRする。
 - ・実施場所 ホロンピアホール（予定）
 - ・実施時期 平成30年12月（予定）
 - ・講師 世界的に著名な研究者 等
- 子どもたちの古生物学入門キャンプの開催（2泊3日）
小・中学生を対象に、平成30年5月に丹波地域で実施予定

(4) **新** 県立コウノトリの郷公園魅力向上事業（社会教育課）[別冊P39] 83,905千円
平成31年に開園20周年を迎えることを契機に、郷公園の魅力を高め、国内外からの来園者の増加を図るため、里山観察・体験エリア等を整備する。

- ① 里山観察・体験エリア等の整備
 - ・自然観察路の補修や、多人数での環境学習に対応可能な東屋の設置
 - ・観察サイト屋上に新たな観察ポイントとなるウッドデッキの新設
 - ・約束のケージ（コウノトリ保護・増殖の歴史の起点）の特別公開に向けた改修
 - ・公開エリアから常時コウノトリの観察が可能なケージの新設 等
- ② 約束のケージ特別公開の実施
 - ・約束のケージ見学、保護・増殖の取組についての関連展示 等

【生涯スポーツ・競技スポーツの振興】

(1) **新** ワールドマスターズゲームズ2021関西への参加促進(スポーツ振興課)[別冊P44] 41,574千円
ワールドマスターズゲームズ2021関西の機運醸成及び参加促進に向けた取組を実施する。

■「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の概要

- | | |
|----------|-------------------------------|
| (1) 主催 | (一財) 関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会 |
| (2) 共催 | (公財) 日本体育協会 |
| (3) 開催時期 | 2021年5月14日～30日（17日間） |
| (4) 開催場所 | 兵庫県を含む関西地域 |
| (5) 開催競技 | 公式競技32競技55種目（うち県内開催9競技13種目） |
| (6) 参加者 | 目標5万人（国内3万人、国外2万人）（概ね30歳以上） |



[大会マスコット スフラ]

- ① 兵庫県実行委員会の運営(各種会議の開催、大会広報等) (2,273千円)
- ② 1000日前イベントの実施 (5,506千円)
- ＜県実行委員会＞
- ・開催時期 平成30年8月(予定)
 - ・内 容 ・著名なプロ選手等によるスポーツ教室や講演会
・既存の競技大会を活用したスポーツ教室等の開催 等
- ＜市町実行委員会＞
- ・内 容 大会のPRイベントや開催競技の体験会等の開催を支援
 - ・対 象 10市町
- ③ アジアパシフィックマスターズゲームズ(APMG)2018ペナン大会におけるPR活動等 (16,795千円)
- APMG2018ペナン大会視察及びPR活動
大会視察及びワールドマスターズゲームズ2021関西兵庫県開催競技種目のPR活動
 - APMG2018ペナン大会への県民の参加促進
 - ・内 容 ・ツアーの商品化の支援 ※⑳補正対応
 - ・大会広報
 - ・シンボルアスリート(オリンピック・元プロ選手等)の派遣
(交流団ゲストとして、現地でのスポーツ教室や競技応援等で参加者と交流)

■「アジアパシフィックマスターズゲームズ2018ペナン大会」の概要

- (1) 開催時期 2018年9月7日～15日(9日間)
- (2) 開催場所 マレーシア・ペナン
- (3) 参加者 約10,000人(原則30歳以上)
- (4) 競 技 21競技
アーチェリー、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、自転車競技、ダンススポーツ、サッカー、ゴルフ、ホッケー、ネットボール、射撃、ソフトボール、スカッシュ、水泳、卓球、テコンドー、ボウリング、テニス、バレーボール、武術、ウエイトリフティング

- ④ ひょうご女性スポーツの会(仮称)の設立 (2,000千円)
- ワールドマスターズゲームズ2021関西への参加を促進するとともに、女性のスポーツ環境の向上、女性スポーツ人口の増加を目指し、ひょうご女性スポーツの会(仮称)を設立する。
- 準備委員会の開催 平成30年4月～
 - 設立総会 平成30年12月(予定)
 - 活動内容 研修会の開催、女性の運営による競技大会等の開催
- ⑤ ワールドマスターズゲームズ2021関西参加促進事業 (15,000千円)
- ワールドマスターズゲームズ2021関西への県民参加促進のため、地域企業及び大学とスポーツクラブ21ひょうご(SC21)との連携チーム設立支援やワールドマスターズゲームズ2021関西開催競技(団体競技)の新チーム設立支援等を実施
- 企業・大学とSC21の連携強化及びSC21新規会員獲得支援
企業・大学に所属する社会人とSC21による混合チーム設立を支援
 - ・補助対象 運動用具等経費(上限200千円)
 - ・補助件数 25チーム
 - ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催競技人口増加に向けた取組
SC21会員が、現在取り組んでいる競技とは別に、新たにワールドマスターズゲームズ2021関西開催競技(団体競技)に取り組む場合の新チーム設立を支援
 - ・補助対象 運動用具等経費(上限200千円)
 - ・補助件数 50チーム

(2) 第 2 期「新兵庫県競技力向上事業」～世界にはばたけ兵庫プロジェクト～

(スポーツ振興課) [別冊 P46] 226, 048千円

2020年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック」を見据え、トップアスリート層の拡大、ジュニア選手の発掘・育成、若手指導者の資質向上を図るため、選手の発掘からトップアスリートの育成までの系統的な指導体制の構築を目指す。

[選手強化事業]

- ① 未来のスーパーアスリート支援事業
- ② 重点競技強化事業
- ③ 一般強化事業
- ④ 選手サポートプログラム
- ⑤ 指導者養成プログラム 等
- ⑥ **新** 国民体育大会 団体競技強化プロジェクト

他府県の強豪チームとの強化試合・合宿や県内練習会を実施し、国体団体競技の強化を図る。

- 対象競技団体

得点実績や戦績等を鑑み、団体競技において得点が期待できる競技種別

[選手育成事業]

- ① タレント発掘事業等
 - ひょうごジュニアスポーツアカデミー（4年生以上の小学生対象）
- ② 育成・すそ野拡大事業
 - ジュニアスポーツ教室（小・中学生対象）
- ③ ジュニア層を対象としたトップアスリート等による特別強化事業
- ④ 指導者育成・広報等

(3) 拡 東京オリンピック・パラリンピック応援事業(スポーツ振興課) [別冊 P47] 10, 379千円

東京オリンピック・パラリンピック事前合宿を積極的に招致し、県のスポーツ振興や地域活性化等を推進する。

- 取組内容

- ① 情報発信 招致パンフレット及び多言語のウェブサイトを活用した情報発信
- ② 招致活動 各国競技団体へのアプローチ、海外からの視察受入れ 等
- ③ **新** フラッグツアーの開催

リオ 2016 大会で引き継いだオリンピックフラッグ、パラリンピックフラッグの巡回展示を実施し、東京 2020 大会に向けた機運醸成を図る。

・兵庫県フラッグ歓迎イベントの開催（平成 30 年 7 月 26 日～8 月 23 日）

- ④ **新** 聖火リレー実行委員会の設立

(4) 拡 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業

(体育保健課) [別冊 P48] 4, 082千円

オリンピック・パラリンピック教育推進校を指定し、県ゆかりのオリンピック選手等の技術や経験に触れる機会を設けることで、児童生徒のスポーツに親しむ態度の涵養や国際理解の促進を図る。

- 指 定 校 市町立学校 6 校、県立学校 7 校
- 講 師 兵庫県ゆかりのオリンピック・パラリンピック選手等

【「確かな学力」の育成】

■ 5 学力向上方策の充実

<小・中学校>

- (1) **新** 特別活動を要としたキャリア教育充実事業（義務教育課）[別冊 P 2] 1,809千円
 新学習指導要領では、特別活動を要としてキャリア教育の充実を図ることが新たに示されたため、キャリアノートの活用等を通して、児童・生徒の評価方法や評価の在り方等についての実践研究を実施する。
 ○ 指定校 12校（小・中学校 各1校×6地域）
 ○ 指定期間 2年間（⑳～㉑）
- (2) **新** 小学校外国語教育指導用映像資料の作成（義務教育課）[別冊 P 5] 1,849千円
 小学校5・6年生の外国語に対応したモデル授業等をまとめた指導用映像資料を作成し、効果的な取組や指導方法等の習得を支援する。
 ○ 内 容 Reading指導、音声指導、Writing指導を中心とするモデル授業等をまとめた映像を指導用映像資料として作成
 ○ 協力校 6校
- (3) **新** 小学校への英語専科教員の配置（学事課）[別冊 P 5] —
 小学校外国語活動及び英語科の早期化に伴う授業時間数の増加に対応するため、国加配定数を活用して、英語専科教員を配置する。
- (4) ひょうご学力向上推進プロジェクトの実施（義務教育課）[別冊 P 9] 3,674千円
 小・中学校における学力の確実な定着を図るため、全国学力・学習状況調査の結果等を踏まえた総合的な学力向上対策を推進する。
 ① 教員研修の実施（P13、14参照）
 ② **新**「主体的・対話的で深い学び」授業改善促進事業
 ○ 指定地域 6地域
 ○ 内 容 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善の在り方を研究
 ③ 学力向上実践推進委員会の設置
 ○ 内 容 全国学力・学習状況調査の結果分析、効果的な取組の検討
 ④ 学力向上シンポジウムの開催
- (5) ひょうごつまずきポイント指導事例集等の活用（義務教育課）[別冊 P 10] 1,500千円
 全国学力・学習状況調査の結果等から明らかとなった課題を踏まえ、学校等における指導方法の工夫改善を支援する。
 ① **新**「ひょうごつまずきポイント指導事例集」活用研修
 ○ 内 容 指導事例集等を活用した公開授業等による実践的な研修
 ② ホームページの活用促進
 ○ 内 容 指導事例集の活用方法や補助資料等を紹介するホームページの活用を促進

(6) 拡 ひょうごがんばりタイム～放課後における補充学習等の推進～の実施

(義務教育課) [別冊 P 10] 75,756千円

放課後に地域人材を活用した「ひょうごがんばりタイム」(補充学習)を実施し、市町及び学校の学力向上に向けた取組を促進する。

- 実施校 公立小・中学校295校
- 実施日数 年間70日程度または140日程度
- 内 容 学習習慣の定着や学力向上に向けた意欲的な取組を市町提案により実施

(7) 拡 道徳教育推進事業(義務教育課) [別冊 P 16]

8,527千円

児童生徒の豊かな情操や規範意識、他者への思いやり等の道徳性を育成するため、学校・家庭・地域連携した道徳教育を全県的に推進する。

① 道徳教育実践推進協議会の設置**② 道徳教育実践研究事業**

- 内 容 道徳科(道徳の時間)の授業の充実、評価の研究 等

③ 道徳教育実践研修

- 内 容 道徳科(道徳の時間)における指導方法や指導体制の工夫改善方策 等

④ 道徳の授業スキルアップ支援プログラム**⑤ 新 拠点校育成支援事業(10地域)**

- 内 容 各地域を牽引する教員の育成及び地域の中核となる学校づくりの推進のため、市町教育委員会が実施する道徳の授業研究や校内研修に対する支援を行う。

<高等学校>**(1) 新 ひょうごスーパーハイスクール事業(高校教育課) [別冊 P 6] 15,000千円**

急速にグローバル化が進行する現代社会において、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを育成するため、「ひょうごスーパーハイスクール」を新たに指定し、海外大学・国際機関での調査研究や海外交流校との共同研究、国内大学・企業での継続的な調査研究等に取り組む。

- 指定校 県立高等学校10校
- 指定期間 2年間
- 内 容 ・国内外での調査研究が全国トップレベルとなるよう取り組む学校 5校
・国内外での調査研究に、より発展的に取り組む学校 5校
- 調査・研究例 ・海外の大学での講義や実習、現地大学教授による研究成果の評価
・国際課題を研究している大学教授等の指導による継続的な実習 等

(2) 新 武庫荘総合高校における福祉探求科の開設(高校教育課) [別冊 P 13]

—

福祉分野の教育を充実するため、県立武庫荘総合高校に介護福祉士の養成に向けた福祉探求科を開設する。

- 所在地 武庫荘総合高校
- 規模等 40人×1クラス(3学年120人)
- 学 区 全県学区

- (3) **新** 高校における遠隔授業調査研究事業（教育企画課）[別冊 P15] 5,705千円
 遠隔授業システム等の教育 I C T を活用し、学校開設科目の拡大や習熟度別授業の充実等、多様な学びについて研究する。
- 研究校 千種高校、和田山高校
 - 内 容 遠隔授業システムを活用した遠隔合同授業や、他府県高校との交流学習等を実施
 - スケジュール ③⑩ 機器導入、操作研修、教科・科目・評価方法検討、交流授業
 ③⑪、③⑫ 授業実施

[安全・安心な学習環境の推進]

■ 6 教職員の協働体制の確立

- (1) **新** スクール・サポート・スタッフの配置（教職員課）[別冊 P24] 38,640千円
 教職員の超過勤務縮減のため、授業準備等を担うスクール・サポート・スタッフ（地域の外部人材）をモデル的に配置し、効果を検証する。
- 配置校 小・中学校 40校（政令市を除く全市町）
 県立学校 6校（普通科・職業学科・特別支援学校等 6校種）
 - 業務内容 ・授業準備(学習プリント印刷等)
 ・外部対応(欠席連絡対応等)
 ・会議資料の印刷・セッティング 等
- (2) **新** 部活動指導員の配置（体育保健課）[別冊 P25] 28,224千円
 部活動指導を担当する教員の負担軽減を図るとともに、部活動指導の質的向上を図るため、部活動指導員をモデル的に配置し、成果と課題について検証を行う。
- 部活動指導員の配置
 - ア 公立中学校への配置支援
 - ・配置人数 126名（3年間で378名配置）
 - ・補助率 2/3
 - イ 県立高等学校での実証研究
 - ・配置人数 1名
 - 業務内容 校内での技術指導、校外での活動への単独引率、部活動の管理運営 等

■ 7 いじめ・問題行動等への対応

<早期発見>

- (1) **拡** スクールカウンセラー配置事業（義務教育課）[別冊 P28] 465,983千円
 いじめ、暴力行為、不登校等の児童生徒の問題行動等に適切に対応するため、「心の専門家」であるスクールカウンセラーを公立小・中学校に配置し、児童生徒・保護者の心の相談等を行う。
- 配置校数 小学校：130校 中学校：全校配置（政令市を除く）
 (②⑨ 小学校：127校 中学校：全校配置（政令市を除く）)
 - 内 容 ・児童生徒へのカウンセリング、保護者等に対する助言・援助
 ・教職員を対象とするカウンセリングマインド研修の実施 等
 - 派遣時間 年間210時間

(2) 新 SNSを活用した教育相談体制構築事業（義務教育課）[別冊 P 29] 10,000千円

従来の音声通話や面談等における相談に踏み切れない児童生徒が気軽に相談できるようになるとともに、SNS上のトラブルを正確かつ容易に把握するため、モデル的にSNSによる相談窓口を設置し、効果と課題について検証を行う。

① SNSを用いた教育相談窓口の開設

- 事業形態 業者委託（インターネット等の教育相談に対応した業者）
- 相談期間 8月から3ヵ月程度
- 相談員 2人（2回線）
- 対象者 原則 児童生徒

② 検証委員会の設置

- SNSを用いた教育相談窓口の効果等を検証

<早期対応>

(1) 新 重大事態への対応研修（義務教育課）[別冊 P 30] 300千円

子どもの自殺をはじめ、いじめ重大事態、学校における事件事故等発生時の適切な初期対応、指導体制の構築に向けた市町組合教育委員会を対象とした研修を実施する。

- 対象 市町組合教育委員会指導主事等
- 実施回数 年1回（全県）

(2) 拡 市町スクールソーシャルワーカー配置補助事業（義務教育課）[別冊 P 30] 45,920千円

いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待などの背景にある児童生徒の置かれた様々な環境の問題により、学校だけでは解決困難なケースについて、関係機関との連携・調整や児童生徒の置かれた環境への働きかけ等により早期の解決を図るため、市町のスクールソーシャルワーカー（社会福祉士等）配置を促進する。

- 配置数 140中学校区（㉑までに政令市・中核市を除く全中学校区に配置）
- 配置時間 週1日 7時間45分
- 補助率 1/3（1校区あたり328千円を上限）
- 資格要件 社会福祉士・精神保健福祉士の資格を有する者（原則）
又は、福祉・教育分野において専門的な知識・技術を有する者

8 特別支援教育の充実**【一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実】****(1) 新 高等学校における通級指導に係る実践研究事業（特別支援教育課）[別冊 P 21] 3,500千円**

LD・ADHD等で、学習上や生活上のつまずきのある生徒を支援するため、「通級による指導」の実践研究校を設置し、自立活動の指導内容や、特別の教育課程の編成を研究する。

- 実践研究校（高等学校）の取組
 - ・ 研究内容 特別な教育課程の編成、加配教員による通級指導、個別の指導計画の作成・活用 等
- 運営協議会及び指導研究協議会の開催
 - ・ 協議内容 実践研究校に対する指導助言及び研究結果の検討等

(2) 新 第55回「全国聾学校陸上競技大会姫路大会」開催費補助

(特別支援教育課) [別冊 P 22] 400千円

聴覚に障害のある子どもたちの体力の向上を図るとともに、スポーツを通じ明朗な性格と協調精神を養うため、本県において全国聾学校陸上競技大会を開催する。

- 日 時 平成30年10月12日～14日
- 場 所 ウィンク陸上競技場（姫路市）
- 主 催 全国聾学校体育連盟
- 共 催 社会福祉法人全国心身障害児福祉財団、全国ろう学校 P T A 連合会
兵庫県教育委員会 等

【教職員の専門性の向上】**新 特別支援学校教員の資質向上研修（特別支援教育課）[別冊 P 23] 2,100千円**

特別支援学校教育に関する専門性を高めるため、教科等指導力の向上を核とした専門的な研修を実施する。

- 実施校 視覚障害、聴覚障害等の特別支援学校 4校
- 内 容 ユニバーサルデザインを取り入れた授業づくり
コミュニケーション能力の向上（手話・ICTの活用） 等

【教育環境整備の推進】**新 高等特別支援学校へのスクールカウンセラーの配置(特別支援教育課) [別冊 P 24] 1,884千円**

生徒の心理的な問題を解決するため、高等特別支援学校を対象にスクールカウンセラーを派遣する。

- 対象校 県立高等特別支援学校 4校
- 派遣回数 年間27回
- カウンセリングマインド研修（校内研修）の実施（年2回）

9 安全・安心な学習環境の整備**【学習環境の整備、充実】****拡 県立学校トイレ改修の実施（財務課）[別冊 P 32] 2,000,000千円**

- 便器の洋式化、床の乾式化
- ・ 実施校数 24校 (㊟ 12校)

(尼崎稲園高校、伊丹高校、伊丹西高校、宝塚西高校、明石南高校、明石清水高校、三木高校、三木東高校、高砂高校、高砂南高校、社高校、姫路東高校、姫路南高校、網干高校、相生高校、洲本高校、淡路三原高校、山崎高校、香住高校、西脇工業高校、小野工業高校、飾磨工業高校、姫路工業高校、相生産業高校)

[イベント関係]

10 美術館・博物館の催し等

(1) 新 県政150周年記念 県立ミュージアムスタンプラリーの実施

(社会教育課) [別冊P35] 1,717千円

県内の美術館、博物館への県内外の人々の来館を促し、芸術・歴史・自然科学等への興味・関心を一層高めるとともに、県政150周年をPRするため、各館が連携したスタンプラリーを実施する。

- 実施時期 平成30年7月～12月
- 対象施設 兵庫陶芸美術館、県立美術館、横尾忠則現代美術館、歴史博物館、人と自然の博物館、考古博物館、円山川公苑、県立図書館(講座受講者)
- 内 容 一定以上の来館者には記念グッズやアンケートを配布し、回答者の中から抽選で協賛社提供のプレゼントを贈呈

(2) 新 県立美術館・博物館における県政150周年記念イベント等の実施

(社会教育課・文化財課) [別冊P35] 6,000千円

県政150周年にあわせ、150周年をPRするイベントや、兵庫県の歴史を紹介する展示等を開催する。

- 各館取組内容

施設名	事業名(仮称)	事業内容
県立美術館	県立美術館スペイン音楽会	特別展「プラド美術館展ーベラスケスと絵画の栄光ー」にあわせ、スペイン大使館の協力のもと、音楽イベントを開催
県立図書館	ひょうご150年 ー本の中の記憶ー	県政150年を図書館資料の展示で振り返り、県民が兵庫の未来を考える機会を提供
県立歴史博物館	ひょうごの歴史文化普及事業	通常では一般貸出が困難なため外部公開のできない所蔵資料(姫路城城下絵図等)の複製バナーを作成し、広く一般に公開
県立人と自然の博物館	収蔵資料展 「ひょうご五国の自然展」	県民が自らの住む地域の自然に誇りと愛着を持つことができるよう、「ひょうご五国」を特徴づける魅力的な展覧会を開催
県立コウノトリの郷公園	県立コウノトリの郷公園 開園20周年プレイベント	コウノトリ野生復帰の歴史を振り返るイベントを実施(講演・パネルディスカッション、飼育員一日体験等)
県立考古博物館	県政150周年記念 「ひょうご五国の始まりを探る」	奈良時代に成立した旧五国の成り立ちを、出土遺物を通じて紹介するとともに、ワークショップを開催

県立美術館

特別展の開催[別冊P36]

展覧会名(仮称)	期間(予定)	概要
プラド美術館展 ーベラスケスと絵画の栄光ー	平成30年6月13日 ～10月14日	スペイン絵画の黄金時代である17世紀の名作を中心に構成する展覧会。ディエゴ・ベラスケスをはじめ、ヨーロッパ美術の粋に触れる。
県政150周年記念事業 県立美術館スペイン音楽会(P10参照)		
サヴィニャック パリにかけた ポスターの魔法展	平成30年10月27日 ～12月24日	20世紀後半のフランスにおける最も有名なポスター作家レイモン・サヴィニャックの生誕110年を記念する回顧展を開催
現代美術にみるヒーロー&ひと びと ー美術・漫画・アニメ・特撮から考 える日本の20世紀ー展	平成31年1月12日 ～3月17日	歴史的評価を受けつつあるポップカルチャーやサブカルチャーの分野の作品を通し、ヒーローとそれ以外の人々の在り方や関係性に焦点をあてる展覧会を開催
「河鍋暁斎ー眼の思索」展	平成31年3月30日 ～5月12日	幕末・明治においてその時代に大きく影響を与えた日本画家・河鍋暁斎の多様な作品群を紹介する展覧会を開催



「プラド美術館展」より
ディエゴ・ベラスケス
《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》
マドリード、プラド美術館蔵
○ Museo Nacional del Prado



「サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法展」より
《牛乳石鹸モンサヴォン》パリ市フォルネ図書館蔵
○ Annie Charpentier 2017

県立人と自然の博物館

企画展示の開催[別冊P38]

展覧会名(仮称)	期間(予定)	概要
収蔵資料展 「美しき蝶たちとの出会い ー江田コレクション展2018」	平成30年7月14日 ～9月30日	ひとほくに収蔵されている世界中の美麗昆虫の標本の中から、江田コレクションから厳選した美麗な蝶たちを展示
県政150周年記念事業 収蔵資料展 「ひょうご五国の自然展」(P10参照)	平成30年10月6日 ～平成31年1月6日	県民が自らの住む地域の自然に誇りと愛着を持つことができるよう、「ひょうご五国」を特徴づける魅力的な展覧会を開催

県立歴史博物館

(1) 特別展・特別企画展の開催[別冊 P41]

展覧会名 (仮称)	期間 (予定)	概 要
線路はつづく ーレールでたどる兵庫五国の鉄道史ー	平成30年 4月28日 ～ 6月17日	県内各地に保存されている古いレールを展示し、兵庫の交通の歩みをたどるとともに、関連資料により鉄道網の発達に対する県民のまなざしに触れる。
ふしぎジオラマミュージアム ー兵庫県立歴史博物館×海洋堂 フィギュアミュージアム黒壁ー	平成30年 7月14日 ～ 9月 9日	当館蔵「入江コレクション」の光学玩具・組上絵と、海洋堂フィギュアミュージアム黒壁の「ボックスジオラマ」を通じて、ジオラマの歴史をたどる。
ほろよい・ひょうご ー酒と人の文化史ー	平成30年10月 6日 ～11月25日	県内の酒造りの歴史と文化について地域の特色を交えながら紹介し、酒と人との関係を文化的な側面から考える。
姫路 今むかし PartⅢ	平成31年 1月26日 ～ 3月24日	姫路の今昔の変遷について、古写真を中心とした身近な生活資料と接する機会を提供することで、自分史の中での過去と現在を結びつける。



「ふしぎジオラマミュージアム」より
《森の中の死闘》
海洋堂フィギュアミュージアム黒壁蔵

「ほろよい・ひょうご」より
《大日本物産図会 (伊丹酒造) 》
法恩寺 (姫路市) 蔵



(2) **新** ふるさと関連資料でたどる“ひょうごの姿”展覧会の開催

(文化財課) [別冊 P42] 4,403千円

ふるさと意識を醸成するため、兵庫の誕生から始まる150年の歴史を学術文化・郷土資料でたどる展覧会を開催する。

- 兵庫県政150周年記念展示室
 - ・場 所 県立歴史博物館 1階 歴史工房
 - ・期 間 平成30年 4月～平成31年 3月
- サテライト展示コーナー
 - ・場 所 県内 7施設
 - ・期 間 平成30年 6月～ 8月 (予定)

県立考古博物館

(1) 県立考古博物館 特別展・企画展の開催[別冊 P42]

展覧会名 (仮称)	期 間 (予定)	概 要
兵庫山城探訪	平成30年4月21日 ～6月24日	県内の国指定史跡となっている山城の歴史や遺構の特徴、城内での生活など最新研究の成果を盛り込んで紹介
県政 150 周年記念事業 「ひょうご五国の始まりを探る」(P10 参照)	平成30年7月21日 ～9月2日	奈良時代に成立した旧五国の成り立ちを、出土遺物を通じて紹介するとともに、ワークショップを開催
装飾大刀と日本刀 －煌めきの刀剣文化－	平成30年10月6日 ～11月2日	金や銀で飾られた古墳時代の装飾大刀を中心に、弥生時代から現代までつづく刀剣の文化をたどる
ひょうごの遺跡 2019 －調査研究速報－	平成31年1月19日 ～3月24日	考古博物館が行っている調査研究事業の近年の成果の中から最新の資料を紹介

(2) 考古博物館加西分館 (古代鏡展示館) 企画展の開催[別冊 P42]

展覧会名 (仮称)	期 間 (予定)	概 要
吉祥の図像	平成30年3月15日 ～9月11日	唐代を中心に鏡の図像に現れた古代中国の幸福感や人生観を紹介
海獣葡萄鏡の世界 2	平成30年7月19日 ～9月11日	東西文化の交流を反映した鏡の多様性を紹介
唐王朝の彩り	平成30年9月14日 ～平成31年3月12日	唐建国 1400 年にちなみ、鏡を囲む宮廷文化の一端を紹介
干支 亥	平成31年1月2日 ～3月12日	新年を迎え、亥年の干支にちなんだ意匠を描いた鏡を陳列し、干支の成立事情や意味を解説



考古博物館「煌めきの刀剣文化」より
《窟屋 1 号墳(三木市)出土単環頭》

古代鏡展示館「吉祥の図像」より
《蓮花柘榴紋八花鏡》



11 スポーツイベント・大会等

【生涯スポーツの振興】

(1) 第8回神戸マラソンの開催（スポーツ振興課）[別冊P43] 67,800千円

ランニングを核とした県民スポーツの振興を図り、阪神・淡路大震災の復旧・復興における支援への感謝、兵庫・神戸の魅力を国内外に発信するため、神戸市と共催で「第8回神戸マラソン」を開催する。

- 開催日 平成30年11月18日(日) (予定)
(平成30年11月16日(金)・17日(土)参加者受付及びマラソンEXP0)
- コース スタート(神戸市役所前)～折り返し(明石海峡大橋の西方(垂水区西舞子))
～フィニッシュ(ポートアイランド(市民広場付近))
- テーマ 「感謝と友情」
- 出走者 約2万人

《第7回神戸マラソンの開催結果概要》

- 開催日 平成29年11月19日(日)
- テーマ 「感謝と友情」
- 開催結果 ①出走者 19,709人
②沿道応援者 約600,000人
③ボランティア 7,071人



(3) 新 第2回「関西シニアマスターズ大会兵庫大会」の開催

(スポーツ振興課) [別冊P45] 6,650千円

関西の中・高年層のスポーツ愛好家が参加できる「第2回関西シニアマスターズ大会兵庫大会」を関西広域連合と共同で開催する。

■ 第2回「関西シニアマスターズ大会兵庫大会」の概要

- (1) 主催 関西広域連合、兵庫県
- (2) 開催時期 平成30年9月～11月
- (3) 参加者 約3,000人(予定)
- (4) 競技 7競技(サッカー、テニス、ソフトテニス、卓球、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ペタンク)

● ふるさとひょうご寄附金

■ 「ふるさとひょうご寄附金」の募集事業

寄附金による地域づくりへの参画を促進するため、兵庫の強みを活かした地域創生を推進し、活力ある地域社会を構築するために有益な提案・アイデアを事業化しました。

県立学校環境充実応援プロジェクト

～県立高校・特別支援学校の特色ある教育のために～

教育の一層の活発化を図るため、学校毎に募集項目を設定し、ホームページやちらし等で寄附を募ることにより、各校の特色ある教育活動や教育環境を充実

- 募 集 例 ・ ICT機器や空調設備など、教育関連の機器導入
・ 部活動等で全国大会等を目標にする生徒をサポートするための機器導入 等
- 目標金額 100,000千円
- 実施主体 県立学校（県立高校・特別支援学校）

コウノトリ野生復帰プロジェクト

～「人と自然が共生するふるさと兵庫」づくり～

野生復帰に向けたDNA検査や放鳥拠点調査・整備、馴化(環境適応)訓練などを実施

- 目標金額 3,000千円
・ 高額寄附者への特典
30万円以上の寄附者に飼育下にある
1羽の愛称の命名権を付与（3年間）
- 実施主体 県（コウノトリの郷公園）



[100羽目となったヒナ]

神戸マラソン開催応援プロジェクト

市民ランナーがトップランナーと共に走れる魅力的で質の高い大会づくりなど、オンリーワンの都市型マラソン実現のため、大会の質向上を目的としたコース改善、国際エリートランナーの招聘等を実施

- 目標金額 17,500千円
・ 高額寄附者への特典
10万円以上の寄附者に第8回神戸マラソン有償出走権を付与
(先着175人、参加料は別途必要)
- 実施主体 神戸マラソン実行委員会

県立美術館・博物館等応援プロジェクト

県立美術館・博物館等が施設の特徴に応じた募集項目を設定し、身近に芸術文化に親しむことができる取組みを推進

施設名	目標金額	事業名	事業内容
県立美術館	1,000 千円	芸術の秋 県美プレミアム展の無料開放	芸術の秋である 10 月に県美プレミアム展の無料開放期間を設定するとともに美術をテーマとした講演会を実施
歴史博物館	3,500 千円	着付け体験事業	着付け体験に必要な十二単を購入
人と自然の博物館	3,000 千円	ひとはく kids キャラバン応援事業	県内の幼稚園、保育園等を訪問するひとはく kids キャラバンの訪問先を増加
考古博物館	4,000 千円	大中遺跡・いこいの空間プロジェクト	大中遺跡をいこいの空間として整備し、史跡パンフレットを作成
県立図書館	5,000 千円	県立図書館所蔵充実事業	貴重な郷土資料の収集及びデジタル化を実施